



石川ともひろNEWS

石川ともひろ

連合後援会

札幌市中央区南1条西5

豊川南一条ビル7階

Tel.011-252-1855

主張明快な石川 相手は終始曖昧



北海道新聞公開討論会

石川ともひろ候補予定者は13日、北海道新聞主催の公開討論会に臨みました。有権者の関心が高いカジノを中心とした統合型リゾート（IR）の誘致問題や JR 北海道の路線見直し問題などについて堂々と明確な姿勢を示した石川さんに対して、自公推薦候補は終始、手許のメモに視線を落として曖昧な態度をとり続けていました。この模様は UHB が18日02:49から放送する他、同局のホームページにて配信されます（18日午前～20日18時まで）。また道新電子版でも公開中です（会員登録が必要）

連載① 石川ともひろ選挙政策解説

1. 自ら決める北海道政府（4つの理念）

中央に依存せず、同時に対立でもなく、自らの意思を明確に持ちながら、各方面と連携する。そのために、道民の想いを集め、しっかり意思決定し、メッセージを発信する北海道政府を樹立する。

中央政府が立案する政策・制度は全国一律に適用するため北海道の実態・条件にそぐわないことも少なくありません。また北海道の優位性や潜在力を引き出す特徴的な政策・制度は待っていれば中央政府が作ってくれるというものではありません。中央依存の道政が続く中で北海道は必要な政策をタイムリーに打ち出すことができずにきました。それを打開するのが「自ら決める」ことなのです。中央に依存しないとんでも地方交付税や各種補助金を否定しているわけではありません。これは国土の均衡ある発展のために必要な制度ですし、知事が野党系だからとその額が減らされた例はありません。もっとも万が一そのようなことがあれば、与党の道内選出国會議員や地方議員は完全に支持を失うでしょうが。



↑「自創の道政樹立を！ 3.14檜山地域決起集会」で福原賢孝道議と

3月16日・主な日程

- 07:00 函館朝市
逢坂衆議院議員同行（森町まで）
- 10:00 平出陽子道議・地域対話集会
（人見る9-5人見会館）
- 13:00～13:30 七飯地区ふれあい集会
（大川1-2、大川コミュニティセンター）
- 14:00～14:30 森地区ふれあい集会
（御幸町132、森町公民館）
- 15:20～16:40 八雲地区ふれあい集会
（栄町13-1、シルバープラザ）

公式サイト <http://tomohiro-ishikawa.jp>

